

●医療体制

- 人口当たり病院数及び病院病床数は全国水準を下回るが、一般診療所数は全国とほぼ同水準である。[P 1]

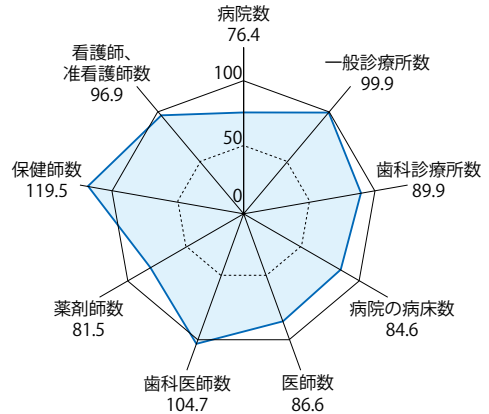
●死因別死亡割合

- 令和5年の死因は、1位が悪性新生物(23.5%)、2位が心疾患(14.1%)となった。3位以降は、老衰、脳血管疾患の順となっている。[P 2]

●国民医療費

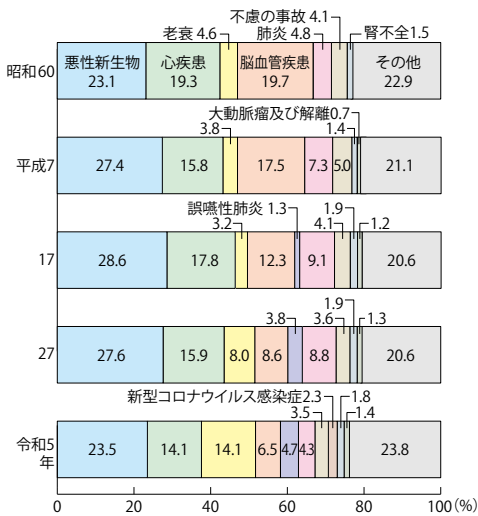
- 人口1人当たりの国民医療費は、約36万8千円であり、全国を約6千円下回る。[P 3]

P 1 人口当たり医療体制 (令和4年, 全国=100)



注) 医療施設は10月1日現在、医師等は12月31日現在、従業員ベース
資料：医療施設調査、医師・歯科医師・薬剤師統計、衛生行政報告例

P 2 死因別死亡割合の推移

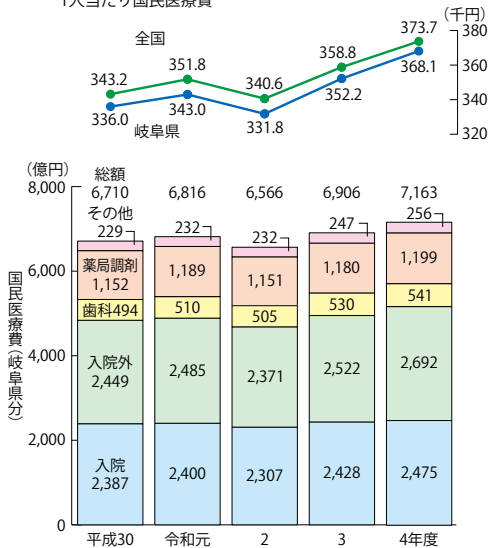


注) 昭和60年、平成7年の誤嚥性肺炎、昭和60年の大動脈瘤及び解離の数値はその他に含まれる

資料：人口動態統計

P 3 国民医療費の推移

1人当たりの国民医療費



資料：国民医療費の概況

P 4 医療施設及び医師等の数

区分	病 院		一般診療所		歯 科 診療所	医 師	歯科医師	薬剤師	保健師	看護師・ 准看護師
	施設数	病床数	施設数	病床数						
令和2年	97	19,782	1,610	1,515	958	4,580	1,735	4,060	1,061	24,413
3	97	19,541	1,630	1,491	959	...	...	...	...	...
4	97	19,661	1,636	1,406	949	4,630	1,717	4,108	1,122	23,642
5	94	19,000	1,598	1,337	938	...	...	...	...	...

注) 医療施設は10月1日現在 医師等は12月31日現在、従業員ベース

資料：医療施設調査、医師・歯科医師・薬剤師統計、衛生行政報告例